

令和6年度 第1回地域授業改善協議会<竹田教育事務所管内>

令和6年5月27日(月) 豊後大野市朝地公民館

各学校の研究主任(教務主任)の先生方を対象に、「新大分スタンダードに基づいた楽しくて力の付く授業づくりに向けた授業改善と校内研究・校内研修の在り方」について研修を行いました。

<講義テーマ>

楽しくて力の付く授業づくり ~授業実践をもとにした要点の再確認~

<講義内容>

- ①児童生徒の学習意欲の向上・学びの実感に向けて
- ②深い学びにつながる板書とは
- ③努力を要する児童生徒への支援の在り方
- ④問題解決的な展開とは

講義

具体的な授業実践をもとにした
新大分スタンダードの要点の再確認

令和6年度 第1回地域授業改善協議会

楽しくて力の付く授業づくり
~授業実践をもとにした要点の再確認~



令和6年5月27日(月)
竹田教育事務所

経験年数の浅い先生から
以下のような相談がありました。
どのようなアドバイスをしますか?

児童生徒の
学習意欲が低い...



←講義では、授業改善や人材育成に関する課題解決に向けた話し合いの時間を設定しながら、要点の理解を深めました。参加者は、様々な角度から「楽しくて力の付く授業」について考えていました。

→管内の学校の授業実践をもとに、「一時間完結型」「板書の構造化」「習熟の程度に応じた指導」「生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開」の要点を確認しました。



<協議テーマ>

授業研究の充実に向けて ~授業改善における助言のポイント~

<協議の流れ>

- ①授業動画視聴(竹田市立直入小学校 牛島 岬教諭)
- ②分析
- ③グループで共有
- ④全体共有(質疑応答も含む)

協議

各校で行われる授業研究において、授業の何に着目し、何を伝えるか



←6年生国語の授業動画を「導入」「展開」「終末」の3パートに分けてそれぞれ視聴しました。



→「教師の指導や支援」「子どもの姿や声」に着目しながら授業動画を分析し、グループ・全体で共有しました。



↑授業動画を見て、参加者が感じた疑問点について授業者に回答してもらう時間も設定しました。

(参加者の感想)

- ・様々な実践を帰納的に新大分スタンダードの要点に繋げており、大変参考になった。校内研究を進めていく中で参考にさせていただきたい。このような事例検討を通して、対話的に学ぶ研修があってもよいと感じた。まずは、学校で自分から行動を起こそうと思う。有意義な時間であった。
- ・直入小学校の牛島先生の授業分析は、本当にとっても参考になった。校内研究で取り組んでいる国語の指導方法について、多くの教示をいただいた。子どもたちが、主体的に学ぶという意欲をもって動いている姿に感心した。長い時間をかけて授業のパターンを子どもと共有しているからこそ、指導がしやすいし力が付いていくと感じた。校内研究では牛島先生の授業動画を見ながら、本校の研究の視点で協議してみたいと思った。

令和6年度 第1回地域授業改善協議会

【協議】

授業研究の充実に向けて
~授業改善における助言のポイント~

(視点)

もし牛島先生の授業が自校の授業研
で行われたとしたら、何に着目し、何を
先生方に伝えるのか。